

1 パブリックコメントの実施概要

加西市地域公共交通計画（案）に関するパブリックコメント

加西市地域公共交通計画は、加西市にとって望ましい公共交通のすがたを明らかにするマスタープランとしての役割を果たすものです。

市民にとって必要な公共交通を継続的に運営することを目的に、加西市全体の公共交通のあり方、市民・交通事業者・行政の役割を定めています。

このたび、計画（案）がまとまりましたので、皆さまからご意見をいただき、計画をより充実したものにするため次の方法により意見を募集します。

■募集期間

令和5年2月13日（月）～3月10日（金）まで（午後5時必着）

■閲覧場所

2月13日以降に、次の場所で計画（案）を閲覧することができます。

- ・市ホームページ
- ・人口増政策課（市役所3階）
- ・各公民館
- ・地域交流センター ※それぞれの開館時間内に限る。

■閲覧資料

加西市地域公共交通計画（案）

■意見提出方法

募集期間中に、「意見用紙」に必要事項を記入のうえ、窓口（人口増政策課・市役所3階）に直接お持ちいただくか、郵送、FAX、メールで提出してください。

■提出先

加西市公共交通活性化協議会（事務局：加西市ふるさと創造部 人口増政策課）

〒675-2395 加西市北条町横尾 1000 庁舎3階

Fax:0790-43-1800

E-mail:jinko@city.kasai.lg.jp

■注意事項

- (1) 募集対象者は、市内に在住、通勤または通学の個人及び団体等とします。
- (2) 氏名、住所及び連絡先は必ず記載してください。記載のないものは受付いたしません。
- (3) 電話や口頭による意見の受付及び個別回答はいたしません。
- (4) 個人情報あるいは個人が特定できるような情報は公表しません。

■提出された意見の公表等

提出された意見については、後日開催される加西市公共交通活性化協議会において、意見に対する考え方とともに整理したうえで、本ホームページで公表する予定です。

○加西市ホームページでの周知状況

パブリックコメント

重要なお知らせ
2023年1月24日更新
新型コロナウイルス感染症対策

募集案件

- 2023年2月13日更新 **加西市地域公共交通計画（案）に関するパブリックコメント**
- 2022年7月1日更新 **加西市人権教育の共創づくり案第1案（案）についてご意見を募集します**
- 2022年2月18日更新 **加西市住宅マスタープラン（案）についてご意見を募集します**
- 2022年2月14日更新 **加西市住宅マスタープラン（案）についての意見募集の予告**
- 2022年1月20日更新 **加西市の推進計画（案）についてご意見を募集します**
- 2023年1月14日更新 **加西市人権教育及び啓蒙に関する推進指針（案）についてご意見を募集します**
- 2021年12月28日更新 **「（仮称）加西市誰もが自分らしく共に生きる社会づくり条例（案）」及び「第3次加西市男女共同参画プラン（案）」についてご意見を募集します**
- 2021年12月28日更新 **パブリックコメント**
- 2021年12月27日更新 **第2次加西市産業振興計画（案）についてご意見を募集します**
- 2021年7月29日更新 **加西市地域活性化拠点施設の設置及び管理に関する条例（案）についてご意見を募集します**
- 2021年6月9日更新 **第3次加西市教育振興基本計画（案）についてご意見を募集します**

パブリックコメント

募集条件

- 募集終了案件及び意見等に對する市の回答

見つけられないときは

よくある質問と回答

加西市 一歩先の未来をまっさら

くらし 子育て・教育 健康・福祉 観光 仕事 市政

加西市地域公共交通計画（案）に関するパブリックコメント

重要なお知らせ
2023年1月24日更新
新型コロナウイルス感染症対策

見つけられないときは

よくある質問と回答

おすすめコンテンツ

加西市

加西市地域公共交通計画（案）に関するパブリックコメントを以下のとおり実施します。

目的

加西市地域公共交通計画は、加西市にとって暮らしに不可欠な公共交通のすがたを明らかにするマスタープランとして役割を果たすものです。

市県にとって必要な公共交通を継続的に運営するがたを明らかにするマスタープランとして役割を果たすものです。

市県によって必要な公共交通を継続的に運営するがたを明らかにするマスタープランとして役割を果たすものです。

このたび、計画（案）がまとまりましたので、皆さまからご意見をいただき、計画をより充実したものにするため次の方法により意見を募集します。

募集期間

令和5年2月13日（月）～3月10日（日）まで（午後5時必着）

開催場所

2月13日以降に、次の場所で計画（案）を開催することができます。

- 市ホームページ
- ※以下の開催資料をご覧ください。
- 人口情報課（市役所3階）
- 各公民館
- 地域交流センター
- ※それぞれの開催形態に応じます。

開催資料

加西市地域公共交通計画（案）PDFファイル（28.78KB）

意見提出方法

○広報すつきゃかさい（3月号）での周知状況



くらしお役立ち情報

自衛隊駐屯地見学と職業体験

募集

パブリックコメント募集

第46回町親善ソフトボール大会参加チーム募集

ジュニアサッカースクワール

ゆうゆう会新会員募集

2023.3月号

2 パブリックコメントの実施結果

(1) 意見の提出状況

- ・ 案件名：加西市地域公共交通計画（案）
- ・ 意見数：2人・15件

(2) 意見の概要と対応する協議会の考え方

No	頁	意見の概要	協議会の考え方
1	3	法華口駅行き違い交差設備を追加してはどうか。	ご意見いただいたとおり、法華口駅行き違い交差設備完成の内容を追加します。
2	9	加西カントリークラブがあるところが加西インターカントリークラブとなり、本来の加西インターカントリークラブがあるところは何もない。sora かさいがあるので、鶺野飛行場跡紫電改実物大模型展示は不要ではないか。加西SAのシンエーフーズと神姫フードサービスの括弧書きも不要ではないか。	ご意見いただいたとおり、観光施設の立地状況図を修正します。
3	14	令和4年度は北条鉄道にキハ40形気動車が導入された効果もあり、利用者数が過去最高を記録する見込みがある旨を付け加えてはどうか。	ご意見いただいたとおり、記述するようにします。
4	32	日吉地区で運行しているひよたくはオンデマンド型であり、基本的には日吉地区のすべての地域がカバーされることになるが、今後、九会地区などでもオンデマンド型交通でのバス運行が始まるのが想定される中で、バス停勢圏のサービスをどう表現するか検討が必要ではないか。また、網形成計画との比較が必要ではないか。	現在のサービス地域人口の考え方としては、運行本数30本以上を「高サービス」、30本未満を「低サービス」としていますが、この考え方は定時定路線型交通の場合での考え方となります。本図ではオンデマンド型交通であるひよたくのエリアを「低サービス」地域として扱っておりますが、定時定路線型交通を含めたサービス地域と考えると、需要対応型のサービスであるオンデマンド型交通は高サービスとも言えることから、鉄道・バス勢圏図に含まれる地域を「サービス地域」として見直しを行います。 網形成計画からのサービス地域の変化に関しては、煩雑となるため示しておりませんが、この5年間の間で約4%の不便地域減少という結果となっております。
5	34	2020年度の北条鉄道が多いのは、法華口駅行き違い交差設備に対して補助が増加したためである、というような注意書きを入れてはどうか。	ご意見いただいたとおり、注釈を追加します。
6	35	文章3段落目にある「障がい者関係では、実利用者が伸びないこともあり」は、「障がい者関係では、別で移動支援サービスの利用があり」に変更してはどうか。また、移送サービス(障がい者関係)のグラフにある2020年度の未実施というのは、利用がなかったということか。	文章3段落目の文章は、ご意見いただいたとおり修正します。 移送サービス(障がい者関係)のグラフの2020年度に関しては、利用がなかったのではなく、コロナ禍によって実施できなかったため、未実施としております。

No	頁	意見の概要	協議会の考え方
7	37~45	令和3年に実施された第6回パーソントリップ調査結果は公表されていないことから、今回の計画には盛り込んでいないということか。	ご意見いただいたとおり、令和5年2月時点で第6回調査結果は公表されていないことから、第5回調査結果を使用しております。
8	51	加西市全体の課題にある「今後の人口減少の進展に対応した地域活力の向上」の「進展」は、「進行」という表現の方がよいのではないかと。	ご意見いただいたとおり、修正します。
9	58	「めざすべき公共交通ネットワーク」の考え方はとても良い。	ご意見いただきありがとうございます。「めざすべき公共交通ネットワーク」に示す考え方を目標に、加西市の公共交通を皆様にとって利用しやすい移動手段となるように維持・改善を図っていきます。
10	59	まちなか連携軸、市内連携軸に関して、ねっぴ～号の乗車数が非常に少なく、空車で走行している姿をよく見かける。バス停の明確化など必要ではないか。 はっぴーバス、タクシー乗車の支援を行い、特に高齢者の外出の機会を促進して欲しい(外出率を高めることはフレイル予防にも繋がる)。 市外連携軸、地域内交通の充実を図り、外出の楽しみや行動半径を広めるなど、市外へ通学の利便を図ることが必要ではないか。	ねっぴ～号の利用者数増加にあたっては、ご意見いただきましたバス停の明確化に関連して本計画の事業に挙げているバスロケーションシステムの導入やデジタルサイネージの設置などにより、住民の皆様にとって利用しやすいものとしていこうとしています。 はっぴーバスの乗車支援に関しては、運行内容の見直しや「フリー降車」区間の拡充などで外出機会を創出していきます。また、タクシー乗車の支援に関しては、既存の利用助成制度の周知等を行い、外出機会を創出していきます。 市外連携軸、地域内交通の充実を図るために、本計画の事業に挙げているとおり、地域主体型交通の導入や各種サービスの提供などで、外出の楽しみや行動範囲の拡大を図っていきます。また、コミュニティバスと北条鉄道の接続強化などを行うことで、市外への通学利便の向上を図っていきます。
11	74	自家用車が利用できない高齢者にとっては、コミバス、地域主体型交通の充実が望まれる。特にねっぴ～号を利用するにもバス停まで移動できない人にとっては、ドアツードアで移動できる乗り合いタクシーや地域が主体となった、ふれあいバスなどの運行が望まれるのではないかとと思う。	高齢者や障がい者など、クルマを気軽に利用できない人に対する対応としては、既に移動サービスを提供している福祉部局とも協議・連携しながら既存の公共交通・今後導入される公共交通と組み合わせて、誰1人とり残すことがないように移動をサポートしていきます。
12	76	「⑬駅や高速バス停における結節機能の向上」に記載があるパーク＆ライド施設の整備及び利用促進は、はりま下里駅と法華口駅のロータリー化と駐車場整備が考えられるのではないかと。	いただいたご意見を踏まえて、利用需要に応じたパーク＆ライド施設の整備及び利用促進を図るための取組を検討します。

No	頁	意見の概要	協議会の考え方
13	85	北条鉄道で、ICカードがまだ使用できないことを初めて知った(殆ど乗車したことないので)。ぜひ、早急に導入して欲しい。今ではICカード利用は基本の「き」であろうと思う。	北条鉄道におけるICカードの導入に向けては、アンケート調査結果でも望まれていることであり、本計画の事業にも取り上げているため、重点事業として検討を進めていきます。
14	89	本ページにグリーンスローモビリティや電動バスの導入などの内容を盛り込んで、環境にも優しい公共交通への転換を謳うのはどうか。	P.54 において「本計画で対象とする交通手段とその位置付け」を整理しており、その中でグリーンスローモビリティや電動のモビリティを取り入れております。施策・事業の中には明確に示してはおりませんが、昨今の社会情勢からも公共交通としても環境面に配慮が必要と考えていますので、その点も踏まえて全体的な施策・事業の展開を図っていきます。
15	103	この経済性評価と公共性評価は、前回と同じで、既に協議があったかと思うのですが、変更する必要はないという解釈して問題ないか。	本協議会や加西市としても、今回の計画でも路線評価における経済性及び公共性評価の基準値はこのままとする旨を協議しておりますので、変更なしとさせていただきます。